おやべの職場探訪

魅力発見！

第74回

株式会社 島津

歴史ある「ばんば」から 地域のにぎわいを創る

総合宴会場ばんば

総合宴会場「ばんば」を運営する株式会社島津。その歴史は魚屋から始まりました。かつては石川県の港に船を所有し、小矢部市内や砺波市の市場へ新鮮な魚を届けていました。その後、仕出し料理を中心とした事業へ転換。地域の暮らしの変化に寄り添いながら事業発展を続けてきました。

同社が拠点を構えるこの地域は、江戸時代に「馬場（ばんば）」と呼ばれ石動の中心地として栄え、御高札が立てられるなど、町の政治的な中心として重要な役割を担っていました。その歴史ある地名を受け継ぎながら、地域に根差した商いを続けています。

事業の転機となったのは、法事や会食の形態の変化でした。葬祭センターができたことにより、自宅や寺院での法要や、仕出し料理の需要が減少する一方で、宴会需要が高まったことを受け、平成17年に現在のばんばを建設し、総合宴会場事業へと転換しました。宴会場の個室化や、仏間の設置など様々な需要に対応できるよう、時代に合わせた工夫を重ね、現在では市内に3店舗を構えて事業を展開しています。

さらに、コロナ禍を機に、人が集まる事業に対する意識も変化しました。「本来なら続けることが難しい業種かもしれませんが、地域の皆さんに支えられてきたからこそ今日があります」と語る島津社長。近年は砺波市や高岡市からの利用も増えており、「小矢部で食事を楽しんでもらうことが地域の活性化にもつながる。これからもこの場所で商売を続けていきたい」と話します。館内には祭りの山車のミニチュアも展示され、地域の人に懐かしんでもらうとともに、地域文化の発信にも力を入れています。

石動曳山のミニチュア展示

現在、約35人のスタッフが在籍し、事務・接客・調理など、それぞれの持ち場で活躍しています。幅広い年齢層のスタッフが働いており、勤続年数の長いスタッフが多いことも特徴です。

地域とのつながりを大切にした温かみのある職場で、あなたも一緒に働いてみませんか。

うちの会社の強み

その1　変化をチャンスに変える対応力

その2　地域に愛される信頼と実績

事業所名	株式会社 島津
設　立	昭和 59 年 3 月
業　種	飲食サービス業
住　所	中央町 4-15
電　話	68-1234